

平成29年 2月16日

平成29年度いわて留学生友好交流奨学金受給者の募集の御案内

外国人留学生の皆様へ

公益財団法人岩手県国際交流協会

公益財団法人岩手県国際交流協会は、県内の大学等で学ぶ外国人留学生の留学成果の向上に寄与するとともに、本県と外国との友好親善と国際交流の促進に資するため、毎年度、留学生に奨学金を支給しています。

ついては、平成29年度の“いわて留学生友好交流奨学生”を下記により募集することとしましたので、希望者は下記の事項を熟読し、学校の指導教官及び留学生担当課とも相談の上、申請してください。

なお、県の補助により実施する事業のため予算措置の状況によっては事業実施内容等が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

記

- 1 支給対象者数 10名(予定)
- 2 支給金額 月額2万円(予定)
- 3 支給期間 平成29年4月から平成30年3月まで
- 4 申請資格

県内の大学又は高等専門学校に在籍し、新規又は前年度に当該奨学金を受給した者で更新を希望する者で、次の要件のすべてに該当する留学生が対象です。

- (1) 在留資格を有し、県内に所在する大学又は高等専門学校で研究を行い、又は教育を受けている外国人であること。
- (2) 平成29年度に正規の学生(卒業又は学位の取得を目的とする者)として在学する、もしくはその見込みの者であること。ただし、高等専門学校については3年次以上とする。
- (3) 学業成績、人物とも優秀であると認められ、在籍する大学等の長の推薦を受けた者であること。
(ただし、更新者については推薦を必要としません。)
- (4) 県内において積極的な国際交流活動が見込まれる者又は協会が指定する外国人留学生を対象とした県内就職支援の取組みへの参加が見込まれる者であること。
- (5) 他から給付を受けている奨学金等の月額合計額が文部科学省外国人留学生学習奨励費給付金制度の給付月額を超えないこと。
- (6) その他
 - ① 在留資格は「留学」であること。
 - ② 国際交流活動に高い関心をもち、任期中継続して活動を行なう意欲があり、国際交流活動又は就職支援取組みへの参加と学業を両立できること。
 - ③ 日常会話を支障なくでき、国際交流活動に必要な日本語能力がある者。

5 申請書類

- (1) いわて留学生友好交流奨学金交付申請書 (様式第1号)
- (2) 身上書 (様式第2号)
- (3) 指導教官等の推薦書 (様式第3号) ※更新者は不要
- (4) 在留カードの写し ※在留資格は「留学」であること
- (5) 成績証明書

※現在所属している学校のものがない場合は、他の日本国内の大学、大学院又は学部のものなどでも可。学部1年生等で成績証明書がない場合は不要。

- (6) 日本語能力を証明するものの写し (例：日本語能力試験の合格証) ※ない場合は不要

6 申請書類の提出

各校の留学生担当課等に提出してください。留学生担当課で取りまとめ、公益財団岩手県国際交流協会に提出します。

※学生から直接当協会への申請は受け付けていません。また、学内の提出期限については各校の留学生担当課等にご確認ください。

7 選考及び決定

- (1) 公益財団法人岩手県国際交流協会は、大学等から送られてきた申請書類を審査し、選考委員会が面接を行った上で奨学金の支給を決定します。面接日時 (調整中) は、後日連絡致します。
- (2) 支給の決定通知は、各大学等を通じて本人に通知します。
- (3) 決定の通知を受けた留学生は、協会から送付される所定の誓約書に本人の署名、その他必要事項を記入の上、協会に提出して下さい。

8 注意事項

- (1) 申請書類は選考上重要な書類ですので、事実をありのまま記入して下さい。もし、奨学金の支給を決定した後、記入しなければならないことを記入していなかったり、虚偽の記入をしたりしたことが判明したときは、奨学金の支給を取り消すとともに、既に支給した奨学金の全部又は一部を返納させることがありますので、十分注意して下さい。
- (2) 4の申請資格に該当しなくなったとき、県内の大学等に在籍しなくなったとき、在籍する大学等から停学又は退学の処分を受けたときも同様です。
- (3) 奨学金を受ける留学生は、積極的に国際交流活動を行い、又は県内就職支援の取組みに参加するよう努めていただきます。また、協会から協力を求められた活動については特に理由がない限り必ず行うようお願いいたします。
- (4) 奨学金を受ける留学生は、毎月5日までに所定様式により国際交流活動等報告書を、また、平成30年3月5日までに国際交流又は県内への就職をテーマにした年間レポートを提出していただきます。
- (5) 現住所、在籍大学等、その他申請書類の記載事項に変更が生じた場合、又は4の申請資格に該当しなくなったとき、県内の大学等に在籍しなくなったとき、在籍する大学等から停学又は退学の処分を受けたときは、速やかに大学等の留学生担当課等を通じて協会に届け出て下さい。
- (6) 夏休みや学期末の休みに一時帰国などにより長期間(1か月以上)県内で活動せず、さらに普段の活動も積極的でないとみなされる場合は、奨学金の支給を停止します。

いわて留学生友好交流奨学金交付申請書

公益財団法人岩手県国際交流協会 理事長 殿

貴協会の奨学金を交付していただきたくお願いいたします。

平成 年 月 日

申請者 署名 _____

写真添付
(6か月以内で
上半身のもの)

平成 年 4月現在

(フリガナ)			
1 氏名(自国語)	姓	名	ミドルネーム等
2 国籍	3 性別		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
4 生年月日	年 月 日	5 年齢	歳
6 現住所	郵便番号 住所		
7 電話番号		8 e-mail	
9 在籍校	_____大学・高等専門学校 _____学部 _____学科 _____学年 大学院 <input type="checkbox"/> 博士課程 <input type="checkbox"/> 修士課程 _____研究科 _____年次		
10 指導教官		11 研究室名	
12 他の奨学団体からの奨学金	<input type="checkbox"/> 受給している <input type="checkbox"/> 応募(予定)している <input type="checkbox"/> 受給や応募はしていない(予定を含む) 受給または応募(予定)している場合は以下も記入してください 団体名: _____ 支給額(月額) _____ 円 受給期間: _____年 月 日 ~ _____年 月 日		
13 日本の教育機関において取得しようとする学歴計画	希望する課程	所要期間	
	<input type="checkbox"/> 学士課程	年 月 ~ 年 月	
	<input type="checkbox"/> 修士課程	年 月 ~ 年 月	
	<input type="checkbox"/> 博士課程	年 月 ~ 年 月	
	<input type="checkbox"/> 博士号取得	年 月 ~ 年 月	
<input type="checkbox"/> その他()	年 月 ~ 年 月		
14 奨学金を振込する場合の口座	金融機関名		口座番号
	支店名		口座名義人
15 添付書類 添付した書類に✓ (全て A4 用紙片面印刷で提出してください)	<input type="checkbox"/> 成績証明書 <input type="checkbox"/> 在留カードの写し (A4 用紙 1 枚片面に在留カードの表と裏をコピーしてください) <input type="checkbox"/> 日本語能力検定試験等に合格している場合はその合格証の写し		

は該当するものに✓をしてください。

身 上 書

平成 年 月 日現在

氏 名 _____ (来日: 平成 年 月 日)

母国住所 _____

1 経済状況

奨学金を受給しない場合の当該年度の収入と支出の見込みを平均月額で記入してください。

授業料など一度にまとめて支払う場合や仕送りを受ける場合は、月ごとに平均した金額を記入してください。

区分	収入		支出	
	項目	平均月額	項目	平均月額
内訳	仕送り	円	住居費(家賃)	円
	本人収入	円	学費	円
	奨学金	円	食費	円
	その他	円	交通費	円
			衣料費	円
			光熱水道費	円
			医療費	円
			雑費	円
合計	収入合計	円	支出合計	円

住居区分 (該当するものに✓してください): 下宿、 寮、 アパート、 その他 _____

2 家族状況

氏 名	続柄	年齢	現 住 所	勤務先又は学校名
	本人			
備考				

3 日本における身元保証人

(1) 氏 名 _____

(2) 住 所 _____

(3) 電話番号 () _____

(4) 職 業 _____

(5) 本人との関係 _____

【国際交流活動について】

(1) 過去1年間にあなたが参加した国際交流活動があれば下記に記入してください。

※更新者の方も記入してください。

- ①公益財団法人岩手県国際交流協会主催の事業
- ②県内の小・中学校など教育機関での活動
- ③通訳や翻訳
- ④市町村自治体、公民館等、地域で行った活動
- ⑤民間国際交流団体主催の事業
- ⑥ホームステイなど個人レベルの活動、その他

番号	対象者や具体的な内容
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

※上記の活動について、感想や意見を記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※国際交流活動をできなかった方は、その理由を記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

(2) 当協会の奨学金受給者に決定した場合、どのような国際交流活動をしたいと思いますか？
その内容を対象者や内容がわかるように具体的に記入してください。

- ※例1 小学生や中学生を対象に、自国文化（書道、歌など）を紹介してみたい。
例2 歴史が得意なので、大人を対象に自国の歴史を紹介してみたい。
例3 地域の公民館などで、料理講座や簡単な母国語講座を開催してみたい。

①

.....
.....
.....

②

.....
.....
.....

③

.....
.....
.....

(3) 特技や得意分野がありましたら○印をつけてください。()にはその内容を記入してください。

特技

- ・料理 () ・スポーツ () ・楽器演奏 (楽器名)
・踊り () ・書道 () ・手工芸 ()
・美術 () ・その他 ()

得意な分野 ()

【留学中の研究計画・研究状況、卒業後の進路について】

あなたの研究テーマについて（学部生の方は選考学科を選択した理由を）記入してください。
また、その研究を将来どのように活かそうと考えているか記入してください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

指導教官等の推薦書

公益財団法人岩手県国際交流協会 理事長 殿

平成 年 月 日 現在

申請者記入欄	被推薦者氏名	国籍	生年月日				
				19	年	月	日
	現住所					男 ・ 女	
	大学・高等専門学校		学部	学科	学年		
大学院・博士・修士課程			研究科		年次		
指導教官等御記入欄	指導教官等名		研究室名				
	印						
	学業成績及び学習態度						
	推薦の理由						
推薦学生の学位取得見込みについて							
平成 年 月ごろ		学士 ・ 修士 ・ 博士号 取得見込み					